

ご来賓祝辞をご紹介します

マツキヨココカラ&カンパニー労働組合連合会加盟組合								
9	8	7	6	5	4	3	2	1
(株)愛安住	(株)岩崎宏健堂	(株)ヨカラファイナンシャル (株)ヨカラファイナンシャル (株)ヨカラファイナンシャル (株)ヨカラファイナンシャル (株)ヨカラファイナンシャル (株)ヨカラファイナンシャル	(株)ヨカラファイナンシャル (株)ヨカラファイナンシャル (株)ヨカラファイナンシャル (株)ヨカラファイナンシャル (株)ヨカラファイナンシャル	(株)マツモトキヨシ中四国販売 (株)マツモトキヨシ九州販売	(株)マツモトキヨシ甲信越販売 (株)マツモトキヨシ中四国販売	(株)ばばす (株)マツモトキヨシ甲信越販売	(株)マツモトキヨシ東日本販売 (株)マツモトキヨシフアーマシーズ	(株)マツモトキヨシ (株)マツモトキヨシ
愛安住ユニオン	岩崎ユニオン	ヨカラファイナンシャルユニオン	ヨカラファイナンシャルユニオン	MK九州ユニオン	MK中四国グループユニオン	MK甲信越ユニオン	MK東日本ユニオン	マツモトキヨシ労働組合



MC&C 労連会長
砂川 佳信

12月15日(水)、東京上野東天紅本館を本会場として、マツキヨココカラ&カンパニー労働組合連合会第1回定期中央大会をWEBにより開催しました。
本大会でご出席いただいたご来賓を代表し、WEB会場、ビデオメッセージのほか、ご祝辞を賜りましたのでご紹介いたします。

労連結成
第2弾

第1回労連大会開催にあたり
ご来賓の皆様よりご祝辞を賜りました



マツキヨココカラ&カンパニー 労連ニュース

マツキヨココカラ&カンパニー労働組合連合会

【発行人】 砂川 佳信
 【編集人】 遠藤 実
 【作成者】 遠藤 実
 【TEL】 047-345-9180
 【FAX】 047-345-9181
 【E-mail】 mkunion@cocoa.ocn.ne.jp

Vol.5

来賓祝辞
 UAゼンセン 副会長
 永島 智子 様
 UAゼンセン 千葉県支部 支部長
 新山 斉 様
 UAゼンセン 神奈川支部 支部長
 新敦 様
 株式会社マツキヨココカラ
 &カンパニー 代表取締役社長
 松本 清雄 様
 株式会社マツキヨココカラ
 &カンパニー 代表取締役副社長
 塚本 厚志 様
 株式会社マツキヨココカラ
 &カンパニー 取締役 グループ管理統括
 小部 真吾 様
祝辞披露
 株式会社マツキヨココカラ
 代表取締役社長
 松本 貴志 様

ご来賓名簿	
1. UAゼンセン副会長 流通部門部門長	永島 智子 様
2. UAゼンセン千葉県支部支部長	新山 斉 様
3. UAゼンセン神奈川支部支部長	新敦 様
4. 株式会社マツキヨココカラ&カンパニー 代表取締役社長	松本 清雄 様
5. 株式会社マツキヨココカラ&カンパニー 代表取締役副社長	塚本 厚志 様
6. 株式会社マツキヨココカラ&カンパニー 取締役 グループ管理統括	小部 真吾 様
7. 株式会社岩崎宏健堂 代表取締役社長	上野山 孝誠 様
8. 株式会社愛安住 代表取締役社長	須永 崇 様
9. 株式会社マツキヨココカラ&カンパニー グループ管理統括 人事戦略室長	阿部 光弘 様
10. 株式会社マツキヨココカラ&カンパニー グループ管理統括 人事戦略室主席	石橋 良次 様
11. 株式会社MCCマネジメント 管理本部 人材開発部長	川口 栄 様
12. 株式会社MCCマネジメント 管理本部 人事部 人事労務専任部長	田久保 繁 様
13. 株式会社MCCマネジメント 管理本部 人事部 人事労務担当次長	中島 文浩 様

ご来賓の皆様より祝辞を賜りました



UAゼンセン 副会長 永島 智子 様
 UAゼンセン 千葉県支部 支部長 新山 斉 様
 UAゼンセン 神奈川支部 支部長 新敦 様
 株式会社マツキヨココカラ&カンパニー 代表取締役社長 松本 清雄 様
 株式会社マツキヨココカラ&カンパニー 代表取締役副社長 塚本 厚志 様
 株式会社マツキヨココカラ&カンパニー 取締役 グループ管理統括 小部 真吾 様

ご祝辞を賜りました. 1



U.A.ゼンセン
副会長
永島 智子 様

ご紹介いただきました永島様、誠にありがとうございます。本日はマツキヨココカラ&カンパニー労働組合連合会第1回定期中央大会のご盛會におめでとうございます。

110万人の流通部門

心からお喜びを申し上げますと共に、110万人の流通部門の仲間、そして180万人のU.A.ゼンセンの仲間を代表いたしまして、一言ご挨拶をさせていただきます。

議論を重ねながら

日頃は砂川会長はじめマツキヨココカラ&カンパニーの各加盟組合の皆様には、流通部門、そしてU.A.ゼンセンの活動を各地で支えていただいている事に改めて感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

大きな決断をされ、これまで様々な議論を重ねられまして、今日こうして大きな規模の労働が達成されました事、ここに至るまでの執行部の皆様の苦勞にたいし、そして役員の皆様がここまで組合員の皆様と議論を重ねながら今日を迎えられた事にたいし、心から敬意を表したいと思います。

21,533の組合員

そして今日9組合、そして21,533の組合員を擁する大きな規模の労働が誕生したとい

う事でありませぬけれども、常日頃から言われていませぬ事は、数は力であり責任であるという事だと思っております。皆様本場に大きな組織をこれから運営されて行くわけですが、大変な苦勞もあつたと思ひますが、この規模というものは非常に大きなパワーをもっていると思っております。

組合員の皆様の幸せ

先程砂川会長からのご挨拶にもありましたが、皆様は組合員の幸せの実現へ向けてですねこの労働の結成に至られたという事でございますので、そういった意味で多くの組合員の皆様の幸せの実現の為に皆さんの力を尽くしていただければと思ひます。

生きがい働きたい

ドラッグ業界は非常にコロナの影響も順風であり、企業業績は好調だとお伺いしております。これから益々企業も発展して行かれる事と思ひます。

企業の成長は皆さんの成長によつてもたらされるというのには間違えのない事だと思っております。皆様の仕事を通じて生きがい働きたいと感じられる、そういった職場の実現へ向けて、共に頑張って参りたいと思っております。

共に頑張っていききたい

是非これからも流通部門の活動を共に頑張っていききたいと思っております。これからもよろしくお願ひいたします。本日は誠にありがとうございます。ありがとうございます。



U.A.ゼンセン
千葉県支部 支部長
新山 斉 様

皆さんこんにちは。只今ご紹介いただきましたU.A.ゼンセン千葉支部の新社長でございます。どうぞよろしくお願いいたします。まずもって、マツキヨココカラ&カンパニー労働組合連合会の第1回の定期中央大会という事で実質的には結成大会という事になるかと思ひます。本当におめでとうございます。

敬意を称します

新型コロナウイルス感染症、もうそろそろ2年経過しますけれども、現在も現場でエッセンシャルワーカーとして働いていらっしゃる従業員組合員の皆様方に改めて敬意を表します。本当にありがとうございます。

労働結成でご挨拶でき

特にグループ労働の結成という、なかなか出席をさせていただいて挨拶をするという機会はないと思ひます。そういう意味で言いますと、今年1月のマツキヨグループの労働の結成でご挨拶をさせていただきました。今回マツキヨココカラ&カンパニーの労働の大会でも挨拶が出来るという事は、本場に労働運動をしていて、わたくし非常に幸せな事だなど、改めて感じているところでございます。

大会の記憶を永遠に

逆にいうと、皆様方、本日代議員でお越し頂いていると思ひ

ますが、この結成大会に出席したという事も皆さんの記憶の中にとどまる話でございます。すでに大会は終了しているとお聞きしておりますけれども、しっかりと大会の記憶を永遠に頭の中に入れて続けながら、今後も労働運動を続けて行つていただけたら、ありがたいなと思っております。

6つのミイラの物語

皆様方ご存じかどうかわかりませんが、今上野の国立科学博物館でエジプト展を開催しているのをご存じですかね？もう見た方いらっしゃるでしょうか？

6つのミイラの物語です。ミイラを開けることができないので、スキャンして、どういう構造になっているのかという特別展ですけれども、古代エジプト時代のミイラをスキャンするだけで、癌とか、動脈硬化とかがわかるといふ説明が書いてあるんですね。

ちがう場面では、エジプトの皆さんは無抵抗だったのかという、そうではなくて、お医者様がいて治療をしたり、薬を処方したりという事が書かれています。とするならば、歴史というのは単なる記録じゃなくて、今も作られている話です。更にいうと未来につながる出来事という事で、これは点じゃなく、線で繋がっている事なんです。

当時のエジプトの方もいろんな薬を処方したり、売買したかもしれないですね。皆さんがドラッグ業界で働いているという事は、過去の歴史からの延長であり、そういう歴史を長い年月に携わって来てこれからの携わっていくという事でございます。しっかりと長い歴史の中で現場を支えているんだという事を認識していただければありがたいと思ひました。

今日からスタート

これは6つのミイラの物語として、マツキヨココカラ&カンパニーの物語は今日からスタートする事になります。

物語は誰かが語るから物語という事。語るという事は歴史があるから語れるという事、今日から新たな労働結成という事になる、今日から歴史を皆さんが作っていくという事を充分それだけの立場で認識いただければありがたいなと思ひます。



労働の機能・役割

先程初めて大会議案書を見せていただきました。「会社の成長と従業員の成長」と書かれています。前回のマツキヨグループ労働大会でも申し上げましたが、「労働の機能・役割」をどう考えて行くのかという事をしっかりと行かなければいけない。

一番大事なのは会社の成長と従業員の成長をする為にグループ全体として、どう一体化を調整するかという事になります。ね。これが出来なければ、会社の成長はありませんし、従業員の成長もないだろうと思っております。

会社と方向性について

そういった中で、しっかりとグループの発展、従業員の成長も含めた方向性をどういった場で、労使が確認するのかがとなります。グループとしての労使会をしっかりと定例化して、会社と方向性について話しをしていただくという事が非常に重要で、大義的にはそれぞれの加盟する組合がありますので、その

ご祝辞を賜りました. 2

力量をどう高めていくか、労連としての教育の構築ですね。
専従体制をどう強化

前回のマツキヨグループ労連大会でも申し上げましたが、専従体制をどう強化して行くのかという事です。今日、会社の皆様もお越してありますけれど、前回は専従者の話しをしたら、前向きな発言をいただいたら、勝手にわたくし解釈をしていたら、後ほどお話をいただければありがたいです。

ある意味大局を構築する事になるんだらうなと思っております。是非労連を強化するうえでは専従体制をいち早く強化するべきだと思っております。
リーダーシップを発揮

当然労連としての役割をこれから早く構築しなければいけないので、砂川会長には労連体制構築のリーダーシップを発揮していただかなければいけないと思います。

いつ会長を降りられるのかは分かりませんが、わたくし個人的に申し上げますと、労連体制が誰もが認める体制になって、構築されたら認識され初めて、会長を降りられるのかなと思っておりますので、そうすると自分の間会長として留まっていたらいいかなと思っておりますので、是非ともよろしくお願いたします。

最後になりますが、マツキヨココカラ&カンパニー労働組合連合会の益々の発展と、今現在も現場で働いている従業員組合員の皆様のご活躍をご祈念申し上げます。千葉県支部を代表させていただきます。ご挨拶とさせていただきます。本日は大変おめでとございます。



UAゼンセン 神奈川支部 支部長 新 敦 様

こんにちは。ご紹介いただきました。神奈川でUAゼンセンの窓口をしております。新(あらた)でございます。まずは第1回の労働組合連合会としてのスタートを無事にされた事を神奈川支部を代表して皆様にご祝辞を申し上げます。ありがとうございます。
語り部を是非作って

先程UAゼンセン全体の流通としての課題は永島副会長からありました。

労連として、語り部を是非作って欲しいという事を千葉県を代表して新山支部長からありました。思い切りプレッシャーを掛けて、しばらくは組合から降りられないという事で、会社の方にもお願いする事も新山支部長からしていただきました。

ほとんどこれで言い尽くされておりますので、わたしの持ち時間関係から少し短めに、せっかくだから、皆様方の同業ではないところのジャンルから労働組合の立場から、一言触れさせていただいてご挨拶にさせていただきます。ご挨拶にさせていただきます。

自動車総連が

実は神奈川県支部というのは組合の建物がかっこう集まっています。



いまして、わたくしどもUAゼンセンのフロアでは自動車総連がありまして、具体的には神奈川県ですから日産なんです。この中にも車が好きの方もいらっしゃると思えますが、すごい風が吹くと。

今日もトヨタさんがEV車を増産する、前倒しするあたりでしたが、日産もですね、かなり苦戦をされているようですが、同じような形で車を販売することを生業に、組合としての活動も実はされています。

道路の白線を引く

皆様方には労連として、こういう活動の仕方もあるという事で、ちょっと触れさせていたただくんですけれども、最近日産さんのお自動車総連さんの神奈川における活動は、道路の白線を引くことなんです。県知事にもずっと言っている事ですけれども、オートパイロットの仕組みが、いわゆる自動認識をして安全装置が働く、その要が実は白線のようなんですね。県知事に会うと「自動車総連の人はとにかく白線を引いてくれ」という事を言われます。

自動運転できるような

神奈川のみならず、周辺地域には、実は実験地域がありまして、地中に自動運転出来る様な装置がインフラとして埋め込まれている。そういう意味では私たちが活動の方向性、先程新山支部長のほうから、皆様方の会社の成長と従業員の成長というタイトルにもありましたように、わたくし達のとかく組合の対面しているのは会社の皆さんだと思いがちです。当然後ろには従業員組合員の方がいらっしゃるんだという事は、二つという難しい

時代ですから、日産の例を申し上げますが、こうした事をいうまでもなく、是非認識しておく必要がある。

人手不足が懸念

違う切り口になりますが、コロナの新しい形が始まっているが、ニューヨーク州ではレストランのスタッフが足りない、時給が高騰しているとNHKで報道されていました。



最低が18ドルだと、大体2000円弱、実際はどうなのかと言いますと5000円位である。外食産業で、利用されるお客様に少し手伝いをいただく事で、少しだけ飲み物をタダにするとか、色んな事をしながら、サービスのある程度代替えしながら営業している。ちょっと前までは考えもつかなかった。

知恵を出して

私たちは今コロナの中にあつて、皆様方もあるいはリモートでいらっしゃる方も非常にご苦労されている訳です。この議案書の一番下にある、会社の成長あるいは労働組合としての従業員の成長という意味ではですね、あらゆるものを乗り越えて、あるいは知恵を出して、そういう事が求められていくと思います。

業種の中では流通部門の中で、地域では千葉あるいは神奈川の

- 祝電を頂戴しました**
- 株式会社マツキヨココカラ&カンパニー 代表取締役会長 松本 南海雄 様
 - 株式会社マツモトキヨシ東日本販売 代表取締役社長 高野 昌司 様
 - 株式会社ばばず 代表取締役社長 高木 均 様
 - 株式会社マツモトキヨシ甲信越販売 代表取締役社長 安藤 浩 様
 - 株式会社マツモトキヨシ中四国販売 代表取締役社長 森 崇 様
 - 株式会社マツモトキヨシ九州販売 代表取締役社長 上村 浩司 様
 - 株式会社マツモトキヨシファーマシーズ 代表取締役社長 青木 啓 様



中で、業種を越えて、幅広くアテナを広げていただいて、皆様方自身の知恵で会社の組合員の方の幸せを目標に是非運動を盛り立てていただく。こんな事をお願い申し上げます。時間となりましたので、わたくし自身のご挨拶にさせていただきます。本日は第1回の定期中央大会 本におめでとございます。

ご祝辞を賜りました. 3



MC&C 労働組合連合会
 未来の常態を創り出し、人々の生活を豊かにしていく
 結成大会 会社代表挨拶



株式会社マツキヨココカラ
 &カンパニー
 代表取締役社長
 松本 清雄 様

只今、ご紹介いただきました
 株式会社マツキヨココカラ&
 カンパニー代表取締役社長、松本
 清雄です。

会社側を代表し、一言ご挨拶
 をさせていただきます。

お祝い申し上げます

まずは、新型コロナウイルス
 の感染拡大を始め、自然災害な
 ど厳しい環境下において公私と
 もに負担が大きかったなか、社
 会インフラとしての役割を果た
 すべく、日々の業務に取り組ん
 でいただいている組合員の皆様
 に心より敬意を表するとともに感
 謝を申し上げます。

この度は、マツキヨココカラ
 &カンパニー労働組合連合会、
 結成大会の開催を心よりお祝い
 申し上げます。本来ならば、直
 接お伺いし祝福させていただき

経営理念の実現

10月1日に株式会社マツモ
 トキヨシホールディングスと、
 株式会社ココカラファインが経
 営統合し、株式会社マツキヨ
 コカラ&カンパニーが誕生いた
 しました。

これまで、マツモトキヨシ
 ホールディングスは、「I-sta
 go」"You"あなたにとつての、
 いちばんへ。」をグループ経営
 理念に掲げ、ドラッグストア業
 界のリーディングカンパニーと
 して、“美と健康の分野におい
 てなくてはならない企業グルー
 プ”となり、さらに、将来的に
 “美と健康の分野でアジアNO
 1”となることを目指していま
 した。

たいところですが、オンライン
 での挨拶となること、ご容赦願
 います。

同じ志を持つ仲間

マツキヨココカラ&カンパ
 ニーとして、新たなスタートを
 されたのは、これまでマツモト
 キヨシホールディングス及びコ

ココカラファインは、「人々
 のココロとカラダの健康を追求
 し、地域社会に貢献する」とい
 う経営理念の実現を目指し、
 「地域におけるヘルスケアネッ
 トワークの構築」を社会的使命
 と位置づけ推進しており、真の
 ヘルスケアカンパニーとして更
 なる飛躍を目指しております。
 この統合によりドラッグスタ
 アとして最大規模である300
 0店舗を超える店舗網で、お客
 様、地域の皆様にとつて「最も
 身近な日本最大のドラッグスト
 アグループ」となります。これ
 までの異なる文化の中で企業規
 模を両社拡大させて参りました
 が、この経営統合を、更なる飛
 躍へ向けた成長機会と捉えてい
 ただきたいと考えています。

マツキヨココカラ&カンパ
 ニーとして、新たなスタートを
 されたのは、これまでマツモト
 キヨシホールディングス及びコ

ココカラファインの組合員皆様方
 の努力があつてのもの、感謝
 しております。

今後の成長も、組合員皆様方
 のご理解、ご協力無くして成し
 得ることはできません。マツキ
 ヨココカラ&カンパニーとして
 今後も会社施策へ取り組んでい
 いただきますようによろしくお願
 い申し上げます。

そして、“仲間”という意味を
 もつ、“&カンパニー”を使い
 新社名としたように、同じ志を
 持つ仲間で、マツキヨココカラ
 &カンパニーを創造していきま
 しょう。

経営ビジョンを実現

現在、我々のドラッグストア
 業界を取り巻く環境は、新型コ
 ロナウイルス感染症流行の影響
 により、外国人観光客の減少に
 よる免税販売の低迷、医薬品販
 売方法の更なる規制緩和の動き
 オンライン調剤の拡大、業界再
 編やM&Aによる規模拡大競争
 の激化など、非常に厳しい環境
 に変化しています。このような
 環境の中、改めて、この業界が
 社会・生活インフラとして重要
 な役割を果たしていること認識
 いたしました。

このような時代だからこそ、
 外からみえる美と健康に加えて
 身体の内側にある心や精神的な
 美と健康の提供等の新たな役割
 を果たしていかなければならず
 そのためにビジョンを明確にし
 ています。

美と健康という分野に

「私たちは、美と健康という
 分野を軸に新しい技術やアイデ
 アを積極的に取り入れ、人々の
 毎日の生活がもっと楽しく満
 ちたものになることを目指しま
 す。そして、人の想いに敏感で
 身近な存在であり続けることの
 努力を大切に、生活や地域に、

より大きな安心と喜びをお届け
 するために挑戦してまいります。
 」との想いを、グループビジ
 ヨンとして「美しさと健やか
 さを、もっと楽しく、身近
 に。」と掲げ、アジアに通用す
 る集団となること目指してい
 たいと考えております。

そして、アジアン。1のド
 ラッグストアとなり、美と健康
 の分野でのリーディングポジ
 ションを確立すべく2026年
 3月期にグループ売上高1兆5
 000億円、営業利益率7.
 0%を目指してまいります。

チャレンジングな目標ですが、
 組合員皆様の力と協力があつて
 ご達成できると信じています。
 ご協力をどうぞ宜しくお願い致
 します。

自由闊達及び創意工夫

最後に改めて、皆様の日頃の
 努力に深く感謝申し上げます。
 マツキヨココカラ&カンパニー
 としてこれから、デジタル化や
 グローバル展開など、一歩先を
 行く取り組みに挑み続け、人々
 の「楽しみ」という価値を常に
 創造し、より豊かな生活の実現
 を支え続けてまいります。

そのために、皆様とそごご
 家族の安全・安心を継続して確
 保することを第一に、心も体も
 健康に過ごせるよう、一丸と
 なって目標に向かい、乗り越え
 そして邁進してまいります。

マツキヨココカラWAY

そして、自由闊達及び創意工
 夫に取り組み組織にするために
 マツキヨココカラWAYを制定
 しております。当社で働くすべ
 ての人が共有すべき信条である
 と共に、遵守すべき憲法に相当
 するものとなります。マツキヨ
 コココカラWAYに則りグループ
 経営目標を達成するとともに、
 組合員一人ひとりが働き甲斐の

ある働きやすい職場環境を整備
 していくためには、皆様方のご
 理解とご協力が不可欠でありま
 すので、今後とも是非、より一
 層のご協力をよろしくお願い申
 上げます。



MC&C 労働組合連合会
 美しさと健やかさを、もっと楽しく、身近に。
 結成大会 塚本さんご挨拶



株式会社マツキヨココカラ
 &カンパニー
 代表取締役副社長
 塚本 厚志 様

只今、ご紹介いただきました
 株式会社マツキヨココカラ&
 カンパニー代表取締役副社長、塚
 本厚志です。

感謝申し上げます

まずは、昨年から続いており
 ます新型コロナウイルスの感染
 拡大につきまして、足元では感

ます。本日は誠にありがとうございます。

ご祝辞を賜りました. 4

染者が減少しておりますが、依然として、感染拡大に予断を許さぬ状況が続いております。

そのような状況の中、社会インフラとしての役割を果たすべく、日々の業務に取り組んでいただいている組合員の皆様により敬意を表するとともに感謝を申し上げます。この度は、マツキヨココカラ&カンパニー労働組合連合会、結成大会の開催を心よりお祝い申し上げます。

本来ならば、直接お伺いし祝福させていただきたいところですが、オンラインでの挨拶とさせていただきます。ご容赦願います。

経営統合

ドラッグストア業界は現在7兆円を超える市場規模となっており、店舗数も1万7千店舗を超えてきております。また、昨年から新型コロナウイルス感染症拡大において消費者動向の変化、社会・生活インフラとしてのドラッグストアの使命を再認識しております。10月に株式会社マツキヨココカラ&カンパニーとして、マツモトキヨシホールディングスとココカラファインが経営統合したことから、2ヶ月が経過いたしました。Withコロナおよびアフターコロナにおいてニューノーマル時代を迎えるにあたり、この経営統合は両社にとって、ドラッグストア業界にとっても大きな変革期を迎えることになると考えております。

勝ち残るため

両社は変化を成長機会として捉え「勝ち残るため」の経営統合を決定しております。日本最大のドラッグストアグループとして、顧客基盤を最大限活用し、One to Oneマーケティングを確立し、全国3,000店舗の圧倒的な店舗網でお

お客様の最も身近な存在となる。

さらに、美と健康の分野で圧倒的なプレゼンスで、社会的使命である地域包括ケアシステムの構築の推進、美と健康の意識が高まるアジア地域において事業基盤の確立をし、この経営統合により売上高1兆円、3000店舗を有し社会生活インフラ企業となり、「美と健康の分野でアジアNo.1」を目指します。組合員の皆さまにとっても大きな転機となっているかと存じます。

未来の常識を作り出し

ココカラファイングループとマツモトキヨシグループの従業員が、同じ志を持つ仲間として集まり、ひとつの新しいグループとなります。

お互いを理解し合うことが「未来の常識を創り出し、人々の生活を変えていく」というグループ理念の貢献につながることも「We are 社会の実現に繋がっていくもの」と期待をしておりますので新統合会社の成長と共に歩んでいきたいと思います。

労使一体となって

最後に改めて、皆様の日頃の努力に深く感謝申し上げます。予測の難しい様々な環境変化が起こり得る時代の中ではありますが、マツキヨココカラ&カンパニーとして、更なる飛躍を図り、グループ経営目標を達成させたく、新たに視点を広げ各課題に今までよりも一層に労使一体となって施策に取り組んでいただきたく、改めてよろしくお願ひ申し上げます。

そして、組合員、ご家族の益々のご健勝とご発展に繋がりますことを心よりご祈念申し上げます。以上、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。

本日は結成大会にお招きいただきましてありがとうございます。本日は誠にありがとうございます。



株式会社マツキヨココカラ&カンパニー 取締役 グループ管理統括 小部 真吾 様

組合員の皆様こんにちは。只今ご紹介いただきました、株式会社マツキヨココカラ&カンパニー取締役グループ管理統括の小部と申します。

マツキヨココカラ&カンパニー労働組合連合会、結成大会の開催にあたり、関係各位の並々ならぬご尽力に敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。

本日は対面とZOOMのハイブリットでの結成大会実施と伺っておりますが、お招き頂きまして誠にありがとうございます。

私からは、マツキヨココカラ&カンパニー労働組合連合会結成にあたり、今後労使でどのような取組みをしていかなければいけないのかをお話しさせていただきます。

グループ理念・ビジョン・経営目標

まずは、社長、副社長からの祝辞メッセージにもありました。改めて、グループ理念・グループビジョン、そしてグループ経営目標をお伝えいたします。

「未来の常識を創り出し、人々の生活を変えていく」
・グループビジョン

「美しさと健やかさを、もっと楽しく、身近に。」
・グループ経営目標
「2026年3月期、グループ売上高1.5兆円、営業利益率7.0%」

同じ志を持つ仲間が集まり、一つのグループとして理念のもとでビジョンを実現し、労使一体となって、グループ経営目標を必ず達成しましょう。

グループ人材マネジメント戦略

続きまして、グループ人材マネジメント戦略についてご紹介いたします。

グループ理念を理解・共感しグループビジョンを実現するための一つの目標として経営目標がございます。

事業を成長、また継続的に運営していくためには、「組織」「個人」が不可欠です。そして、組織や人になりたい企業組織の取組みの在り方や方向性を示したものが、グループ人材マネジメント戦略です。

組織が成長したとしても、人材が成長しなければ、この持続的な成長は見込めません。自立している個人が貢献し、目的意識を共有して成長を促す組織が支援し、共に成長すること、事業を成長させ、持続的な成長を支えるための基盤が構築できることとなります。

従業員の能力を最大限に発揮できる職場を提供し、ニューノーマル時代の「働き方改革」を行っていくことで、生産性、効率性を高める組織設計を目指しています。

また、未来の常識を作り出した変化に順応し、学び続ける、といったイノベーション人材を創出し、その個人が貢献していくことで、組織と個人が共に成長

することが実現できると考えています。



あるべき人材像・人事ポリシー

次に、「あるべき人材像」についてご紹介いたします。

先ほどお伝えした「組織・個人」に求められる人材を明確化し、企業価値の向上を共に目指すため、「創造」「貢献」「挑戦」の3つをキーワードにしています。

「創造」とは、新たな価値を創造できる人材

直近では、コロナの影響により、様々な変化がおこりましたが、▼キャッシュレス対応なども含めた更なるDXの進展による人々のライフスタイルの変化

▼消費者の購買動向やお客様の求める価値の変化が続く世の中の変遷など、お客様・患者様のお役に立てるような「気づき」を発信・提案し、新しいサービスを生み出していただきたいと思えます。

「貢献」とは「美と健康」において地域社会に貢献できる人材

3000店舗を超える店舗網を誇っても、1店舗1店舗、一人ひとりの従業員がお客様に信頼いただくことが必要です。

お客様一人ひとりが株式会社マツキヨココカラ&カンパニーの会社の顔であり主役なのです。お客様・患者様の声に寄り添い、真摯に対応する誠実な姿勢と行動が、皆様の信頼、店舗の信頼、会社の信頼、ひいては地域社会への貢献とつながっていくと考えております。

「挑戦」とは、自ら進んで挑戦できる人材
失敗することは、成功するよ

ご祝辞を賜りました. 5

りはるかに多くのことが学べるといわれています。失敗を恐れず、仕事に取り組んでいくことです。

また、挑戦はポジティブな発想を生み、自立的な行動を促します。自立的に仕事に取り組んでいただきたいと願っています。

「人事ポリシー」とは、グループ理念の下でビジョンを実現することを目的に、組織や人に対する企業組織の取組の在り方や方向性を指し示した、人事に関する仕組みを構築していく上での大方針となるものです。

グループの持続的な成長を支えるための基礎を構築するためには人材は最も重要です。

会社の成長につながる行動をとった人、会社に貢献した人が報われる「やりがいのある賃金体系」を取り入れた公平な評価制度、キャリアパスの段階に応じた適切な人材育成プログラムの導入など、従業員が十分なパフォーマンスを発揮できる働き甲斐のある職場作りを進め続けています。

多様性を融合し、社会への貢献を通じて個人と組織がともに成長し続け、働き甲斐のある会社にする、という人事理念のもと人事戦略面における、施策の設計やマネジメントを通じて会社の持続的な成長を支えていきます。

ビジョン実現に向けた課題と取組み

10月1日付けで、マツモトキヨシホールディングスとココカラファインが経営統合し、株式会社マツキヨココカラ&カンパニーとなりました。2ヶ月が経過いたしました。

マツモトキヨシグループ・ココカラファイングループは、

それぞれ日本を代表するブランドとしてこれまで成長してきたので、両社が確立してきたブランドはそのままだけに「グループビジョン」の達成に向けて今後とも運営をいけますが、同じ仲間として人事制度・教育体系・組織、風土等の会社根幹については融合させていかなければならないと考えております。

グループ人材マネジメント戦略のもと、組織や人材に対する企業組織の取組みのあり方や方向性を示し、人事ポリシーに沿って具体的に人事に関連する仕組みを構築しているところですので、ハード面・ソフト面の融合を行い、ビジョンや経営目標の実現を共有し、働き方改革や「健全経営の取組み」などが皆様が生き生きと活躍できる環境を整備していくことで、ビジョン・経営目標を実現していきます。

労使の信頼関係とパートナーシップのもと労使双方で知恵を絞り、従業員にとって働きを高める仕組みづくりの検討・取り組みを繰り返す、会社の発展を目指していきます。

今後においても労使ともにこれまで経験のない課題も出てくるかもしれませんが、労使が共に前進する心を強く持つていけば、必ず解決できるものと信じております。

労使一体となり目標達成に向けて邁進しましょう



最後に改めて、皆様の努力に深く感謝申し上げます

当社グループは、この新型コロナウイルス感染症流行の最中においても「ライフライン」、

”社会インフラ”におけるドラッグストア・調剤薬局の使命として営業活動を継続すること、社会に大きく貢献する企業として、そして、美と健康の事業分野において、なくてはならない持続可能な企業として、社会的価値を示しています。

引き続き、皆様とご家族が感染予防をしっかり取りながら、安全・安心の確保を第一に、心も体も健康に過ごせるよう、一丸となって目標に向かい、乗り越え、そして邁進していきます。

グループ経営目標を達成するとともに、組合員一人ひとりが働きがいのある、働きやすい職場環境を整備していくためには、皆様のご理解とご協力が不可欠となります。労使で建設的意見を出し合い議論してまいります。

以上、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。本日は結成大会にお招きいただきありがとうございました。本日は、誠にありがとうございました。

”社会インフラ”におけるドラッグストア・調剤薬局の使命として営業活動を継続すること、社会に大きく貢献する企業として、そして、美と健康の事業分野において、なくてはならない持続可能な企業として、社会的価値を示しています。



株式会社マツキヨココカラ&カンパニー 専務取締役
株式会社マツモトキヨシ 代表取締役社長
松本 貴志 様

新型コロナウイルスの感染拡大をはじめ、自然災害など厳しい環境下において公私ともに負担が大きい状況のなか、社会インフラとしての役割を果たすべく、日々の業務に取り組んでおられる組合員の皆様に心より敬意を表するとともに感謝を申し上げます。

日頃は、経営施策へのご理解ご協力を頂いておりますこと、組合員皆様方の努力があったものと、感謝しております。

さて、株式会社マツキヨココカラ&カンパニーが誕生して、2ヶ月が経過いたしました。経営統合により社会・生活インフラ企業になり「美と健康の分野でアジアNO.1」を目指していくなか、国内においてはドラッグストアとして最大規模である3000店舗を超える店舗網で、お客様、地域の皆様にとって「最も身近な日本最大のドラッグストアグループ」となっています。

国内においては「健康」「美容」「ウエルネス」の3つを軸に、ライフステージに応じた価値を提供することで、常にお客様に寄り添う企業となり、地域社会へより大きな関心と喜びを提供してまいります。

具体的には、お客様のライフステージに応じた価値を「利便性」「専門性」「独自性」の視点で提供してまいります。

1点目に「利便性の追求」お客様との繋がりの「深化」として、「取りに行きやすい・使いやすい・届けてもらえる」と、お客様の価値観を起点とした店舗モデルを検討してまいります。

2点目として、「独自性の追求」体験やサービス提供の「新化」として、価値観や地域特性を踏まえた今までのない店舗モデルの開発や商品の提供を行うて参ります。

3点目が、「専門性の追求」トータルケアの「進化」として、ヘルスケア・シックケア・ビューティケアと、当社ならではの地域包括ケアシステムの展開を行ってまいります。

新しい生活様式の時代を迎え、今までもより一層に会社施策に取り組んでいただきたく、改めてより多くお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。本日は結成大会にお招きいただきましてありがとうございます。

本日は誠にありがとうございます。

界が社会・生活インフラとして重要な役割を果たしていること認識いたしました。このような時代だからこそ、お客様のライフステージに応じた価値を「利便性」「独自性」「専門性」の視点で提供することが重要であるとと考えております。

「未来の美と健康」を考え抜き、新たな顧客体験を創り出し輝きを増していく生活・地域社会の実現に貢献すべく、我々が存在する意義として、グループ理念「未来の常識を作り出し、人々の生活を変えていく」を掲げていきます。

この経営統合を飛躍へ向けた成長機会と捉えつつ、両社はそれぞれ日本を代表するブランドとして本日まで成長してきましたので、両社が確立してきたブランドはそのまま活かしながら「グループ経営目標」の達成に向けて今後も運営を続けてまいります。

最後に改めて、皆様の日頃の努力に深く感謝申し上げます。マツキヨココカラ&カンパニーとして、更なる飛躍を図り、グループ経営目標を達成するとともに、組合員一人ひとりが働きがいのある働きやすい職場環境を整備していくためには、皆様方のご理解とご協力が不可欠であります。

新しい生活様式の時代を迎え、今までもより一層に会社施策に取り組んでいただきたく、改めてより多くお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。本日は結成大会にお招きいただきましてありがとうございます。

本日は誠にありがとうございます。

新しい生活様式の時代を迎え、今までもより一層に会社施策に取り組んでいただきたく、改めてより多くお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。本日は結成大会にお招きいただきましてありがとうございます。

本日は誠にありがとうございます。

